

2024年度 協友アグリ友の会 東京支部役員会 議事録

日 時；2024年12月12日（木） 10時30分～11時00分

場 所；協友アグリ(株) 東京本社 会議室

出席者；北澤さん、末田さん、東川さん、山岸さん、岡本

1. 協友アグリ友の会北澤会長挨拶

2024年度は、協友アグリとなって20年で、OB組織も八友会が協友アグリ友の会へ移行して節目の年といえます。従来本部所属の会員は、山形支部、関東支部、長野支部以外の方ということで、全国に亘っていて会員相互の活動が困難であり、実質は東京近郊の会員だけの活動となっておりました。そこで、3年前から新支部設立に向け準備を行い、2024年度新たに名古屋支部、大阪支部、福岡支部を実質的に立上げることができました。

これに伴い本部の会員は埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県の上3県に居住する方となったことから、改めて本部業務と支部の業務を分け、東京近郊の会員相互の活動の活性化を図るため、本日東京支部を設立することと致しましたので、今後のより一層の活発な活動を宜しくお願い致します。

2. 議案審議

・各議案に関する特記事項

第1号議案 2025年度（第1期）役員選任

審議結果：賛成 25/36（東京支部全会員数の69.4%の回答率 提出数の賛成100%）、
反対0で、北澤 三明（支部長）、岡本 憲一（副支部長）、末田 昇（幹事）の
3名が選任された。

※役職は選任後に互選。

第2号議案 2025年度事業計画・収支予算書 承認

審議結果：賛成 25/36（東京支部全会員数の69.4%の回答率 提出数の賛成100%）、
反対0で、承認された。

協友アグリ友の会東京支部設立総会資料の別紙1に基づき、末田幹事から報告した。

問題点・意見等

※予算案の支出の項「総会懇親会」当期予算額90,000円としているが、出席者が7名と予想より少なかったため、実績は42,000円に減額となる。

※活動への参加者の絶対数が少ないこと、出席者が固定化している等もあり、次期繰越金の消化が進みにくい問題がある。今後早目の消化に留意していく。

※行事等支部活動への参加者の一層の増加を図るため、実施時期の早期発表、会員への周知方法等改善策を検討するとともに、見学・訪問先（例：横浜中華街・みなとみらい地区観光、他支部の訪問、会社事業所（新設のつくば研究所等）の提案募集、意見聴取等を積極的に行い、活動のより一層の活性化を図る。

以上
（文責：岡本）